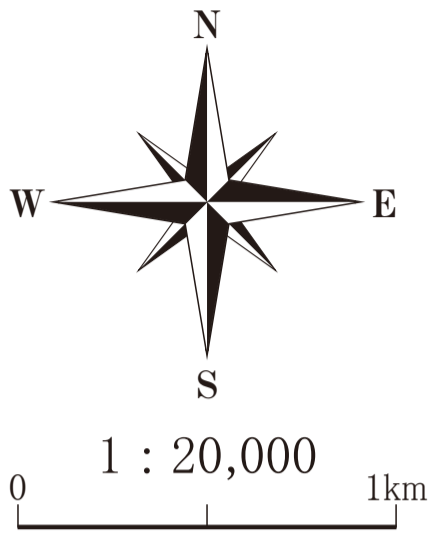


# 目黒区地域危険度マップ

## 建物倒壊危険度マップ



### 【建物倒壊危険度とは】

地震の揺れによって建物が壊れたり傾いたりする危険性の度合いを測定したものが「建物倒壊危険度」です。

建物倒壊危険度は、町丁目内の地盤特性と建物特性により測定しています。

地盤特性では、地盤増幅率や液状化の可能性が高い地域ほど、建物倒壊危険度が高くなります。

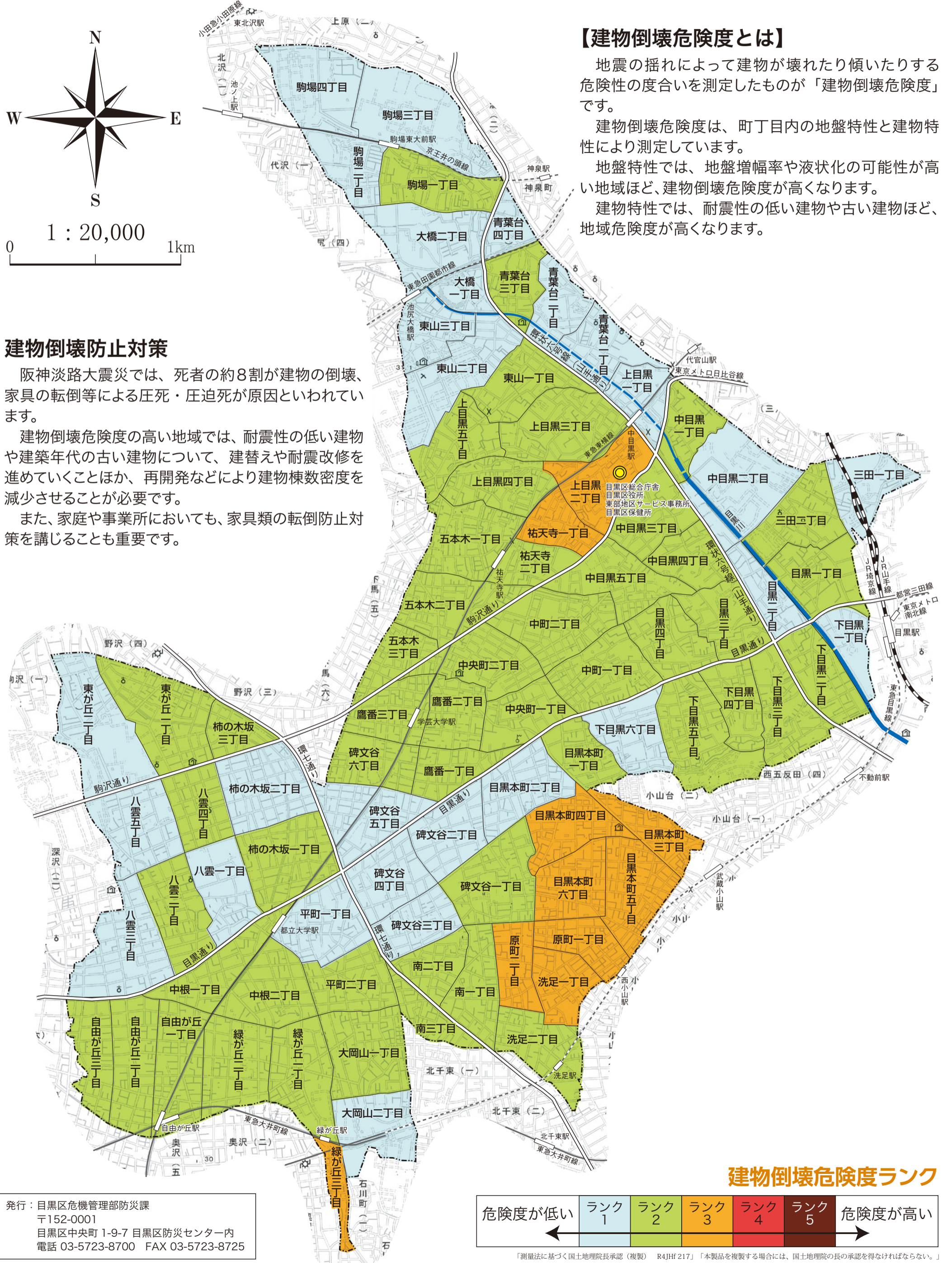
建物特性では、耐震性の低い建物や古い建物ほど、地域危険度が高くなります。

### 建物倒壊防止対策

阪神淡路大震災では、死者の約8割が建物の倒壊、家具の転倒等による圧死・圧迫死が原因といわれています。

建物倒壊危険度の高い地域では、耐震性の低い建物や建築年代の古い建物について、建替えや耐震改修を進めていくことほか、再開発などにより建物棟数密度を減少させる必要があります。

また、家庭や事業所においても、家具類の転倒防止対策を講じることも重要です。



### 建物倒壊危険度ランク

|          |       |       |       |       |       |          |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|
| 危険度が低い ← | ランク 1 | ランク 2 | ランク 3 | ランク 4 | ランク 5 | → 危険度が高い |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|

発行：目黒区危機管理部防災課  
 〒152-0001  
 目黒区中央町 1-9-7 目黒区防災センター内  
 電話 03-5723-8700 FAX 03-5723-8725

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製） R4JHf 217」 「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」